

北興化学工業株式会社

2026年11月期 第1四半期
決算補足説明資料

2026年4月10日

東証スタンダード 証券コード4992

I 2026年11月期 第1四半期決算 ハイライト

<1. 連結業績 概況 >

売上高

16,243百万円

(前期比: +890百万円、+5.8%)

増収



経常利益

2,436百万円

(前期比: +399百万円、+19.6%)

増益



営業利益

2,286百万円

(前期比: +388百万円、+20.5%)

増益



親会社株主に帰属する四半期純利益

1,734百万円

(前期比: +319百万円、+22.6%)

増益



➤ 売上高

農薬事業における販売が堅調に推移したことから、**増収**

◆農薬事業は、国内販売において水稻剤の予約販売の引き取りが堅調に推移し園芸剤が伸長したこと、海外販売において主にインド、ブラジル向けが増加したことから、**増収**

◆ファインケミカル事業は、樹脂分野におけるその他樹脂原料が需要回復により増加したものの、医農薬分野における取引先の需要変動や需要時期の後ろ倒し、電子材料分野における取引先の在庫調整の影響により、**減収**

◆繊維資材事業は、主に産業用繊維素材の販売が増加したことから、**増収**

➤ 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

農薬事業の売上高増加を主因として、**増益**



<ご参考:2026年1月13日に長期業績目標を上方修正しました>

長期経営計画

経営計画への着実な取組により、農薬事業・ファインケミカル事業の双方の業績が順調に推移し、特に農薬事業の業績が想定を上回っていることから、長期経営計画における連結業績目標を上方修正。

2029年度

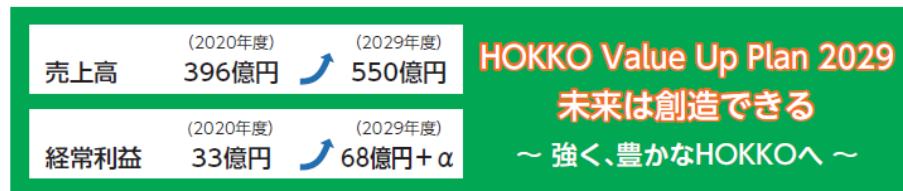
売上高 : 修正前 520億円 ⇒ 修正後 550億円

経常利益: 修正前 60億円 ⇒ 修正後 68億円+α
(2026.1.13公表資料*1より)

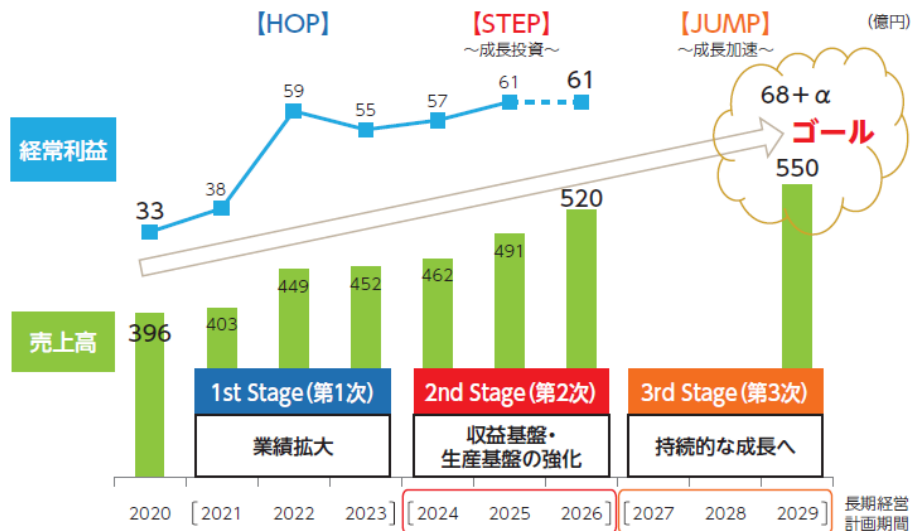
2026年度11月期業績予想 *2

- ・売上高 52,000百万円
(前期比: +2,875百万円、+5.9%)
- ・営業利益 5,200百万円
(前期比: +287百万円、+5.8%)
- ・経常利益 6,100百万円
(前期比: +17百万円、+0.3%)
- ・当期純利益 4,460百万円
(前期比: +8百万円、+0.2%)
- ・配当:年間54円、前期比8円の増配を予想
(配当性向31.2%)

【業績目標とスローガン】



◀長期経営計画の2029年度業績目標を「経常利益68億円+α」に上方修正▶



2026年1月13日公表

*1:長期経営計画および第2次3カ年経営計画の連結業績目標修正に関するお知らせ

*2:2025年11月期決算説明資料

<2. 連結業績:セグメント別 ①2026年11月期第1四半期概況>

	2025年度1Q	2026年度1Q
売上高	15,353	16,243
農薬事業	11,108	12,359
ファインケミカル事業	3,776	3,402
繊維資材事業	466	479
その他	2	2
営業利益	1,897	2,286
農薬事業	1,060	1,669
ファインケミカル事業	816	601
繊維資材事業	22	17
その他	▲0	▲1

(単位:百万円)

<前期比>



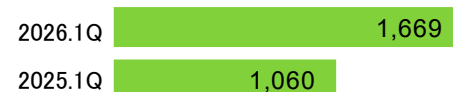
+1,251
(+11.3%)



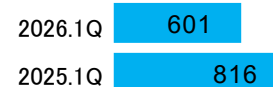
▲374
(▲9.9%)



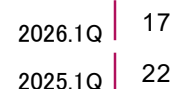
+13
(+2.8%)



+610
(+57.5%)



▲215
(▲26.3%)



▲5
(▲23.6%)

<参考> 営業利益の連単差

2026年度 114百万円(連結2,286-単体2,172)

2025年度 115百万円(連結1,897-単体1,782)

前期比 ▲1百万円

※中国子会社については概ね前期並み



<2. 連結業績:セグメント別 ②農薬事業>

売上高

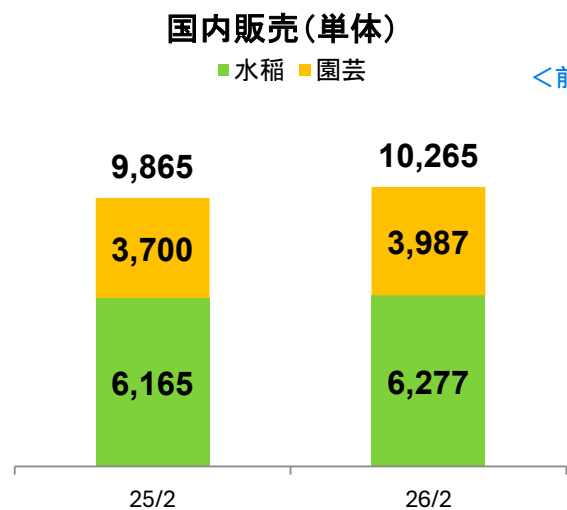
12,359百万円(前期比: +1,251百万円、+11.3%)

増収

営業利益

1,669百万円(前期比: +610百万円、+57.5%)

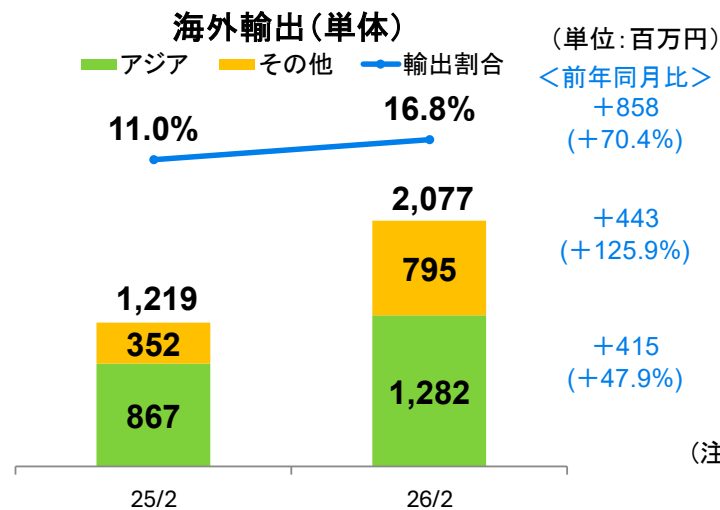
増益



<前年同月比>
+400
(+4.1%)

+287
(+7.8%)

+112
(+1.8%)



<前年同月比>
+858
(+70.4%)

+443
(+125.9%)

+415
(+47.9%)

(注)左記の水稻・園芸別売上高は、国内農薬の総売上高比率により算出した、経営管理上の数値です。

- 国内販売(受託含む)
 - ・水稻剤(主に除草剤および水稻育苗箱剤)は、予約販売の引き取りが堅調に推移し増加(引き取り時期が前倒し傾向)
 - ・園芸剤は、主に除草剤ザクサ液剤が伸長し増加
- 海外輸出
 - ・アジア(主にインド、中国)、中南米(主にブラジル、コロンビア)向けを中心に増加
 - ・主力のカスガマイシン(海外輸出売上高の約8割)が伸長
- 営業利益:売上高の増加、利益率向上により増益。海外輸出の増加、生産数量増による固定費比率低減が寄与

<参考>

(単位:百万円)

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期
営業利益	1,060	1,669
受取手数料* (営業外収益)	3	3
受取手数料込 営業利益	1,063	1,672

*製品の普及拡大支援のため、仕入れ先から受け取る手数料。経営管理上、営業利益に加算して管理。

<2. 連結業績:セグメント別 ③ファインケミカル事業>

売上高

3,402百万円(前期比: ▲374百万円、▲9.9%)

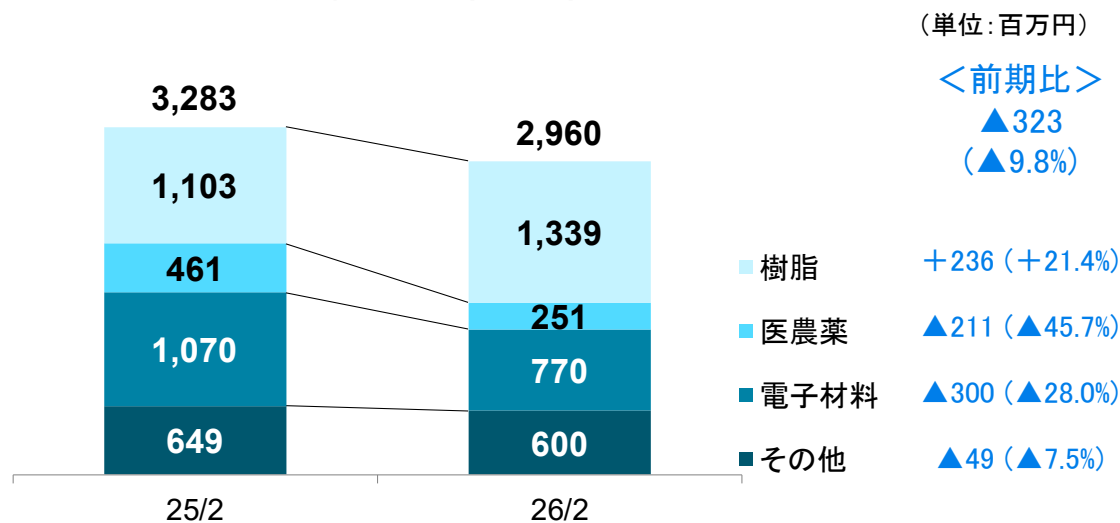
減収

営業利益

601百万円(前期比: ▲215百万円、▲26.3%)

減益

分野別売上高(単体)



- 樹脂分野: その他樹脂原料(主にコンタクトレンズ用途)が需要回復したことにより増加
- 医農薬分野: 取引先の需要変動や需要時期の後ろ倒しの影響を受けたことにより減少
- 電子材料分野: 取引先の在庫調整の影響を受けたことにより減少
- 営業利益: 売上高の減少により減益

<主な前年同期比増減内容>

- ◆樹脂分野: +236百万円(+21.4%)
 - ・石化用触媒: +27(主にTPP)
 - ・その他樹脂原料: +188(塗料、コーティング剤等)
- ◆医農薬分野: ▲211百万円(▲45.7%)
 - (原料および中間体)
 - ・医薬: ▲88
 - ・農薬: ▲123
- ◆電子材料分野: ▲300百万円(▲28.0%)
 - ・半導体関係: +46(半導体封止材用の硬化促進剤)
 - ・フォトレジスト用途: ▲297(うち、KrF向け▲24、生成AI向け▲255)
 - ・その他: ▲58(プリンター感光材、オフセット印刷用等)
- ◆その他: ▲49百万円(▲7.5%)
 - ・食品飼料: ▲16(TPP:ビタミンA、ベータカロチン用途等)
 - ・防汚剤: ▲9

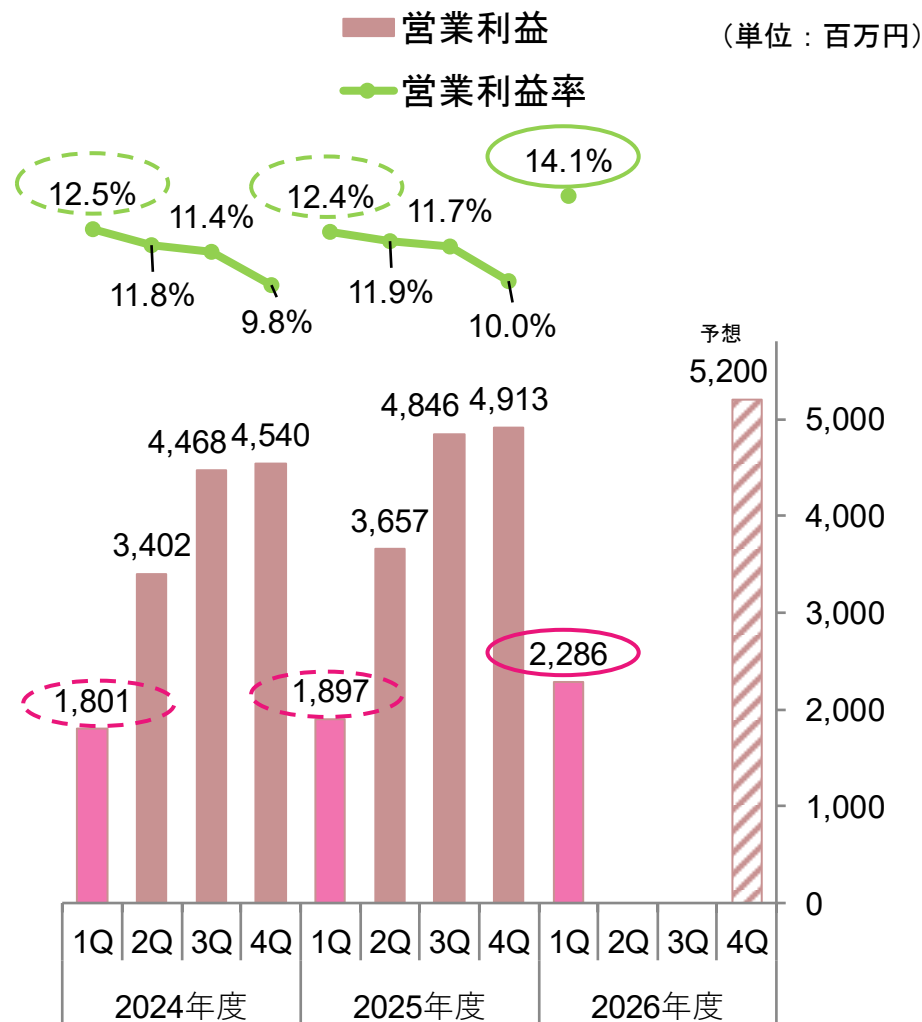
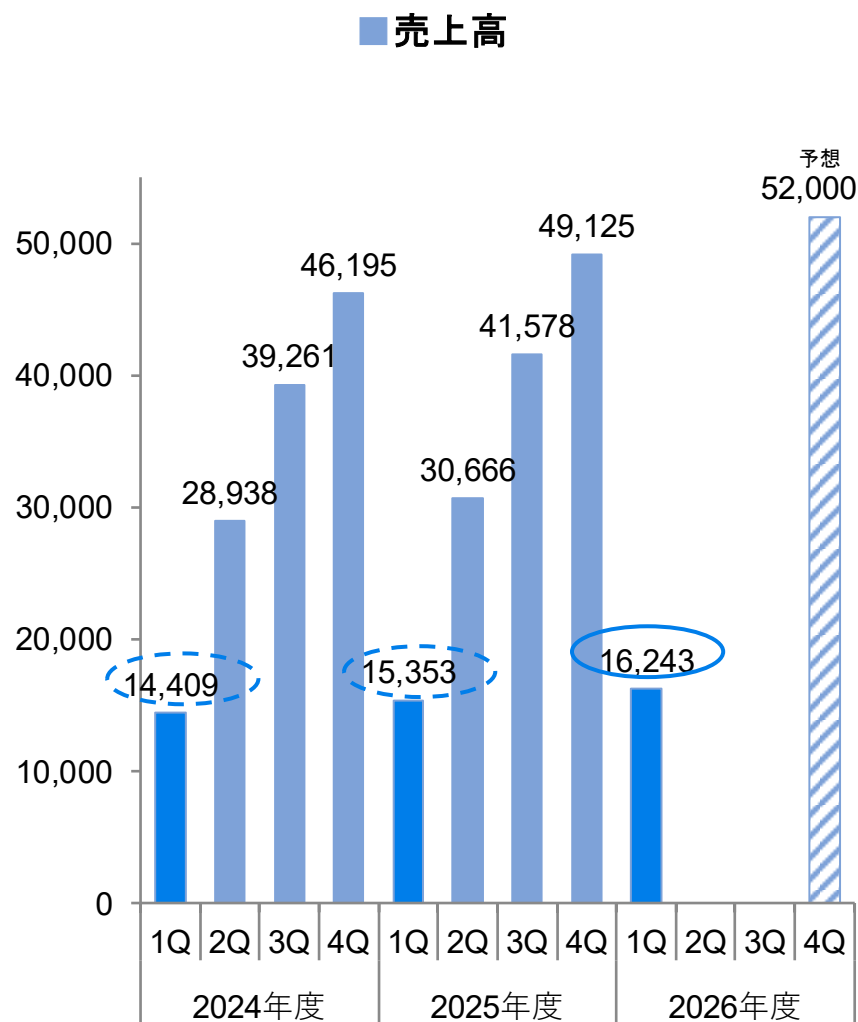
*分野別 … 総売上高を当社の判断により各分野に分類しております。なお、上記総売上高には、収益認識に関する会計基準により売上高から控除される有償支給額等(2025/2月:0百万円、2026/2月:0百万円)が含まれております。

Ⅱ 【参考資料】

2026年11月期 第1四半期決算 データ編

< 1. 連結業績の進捗状況 >

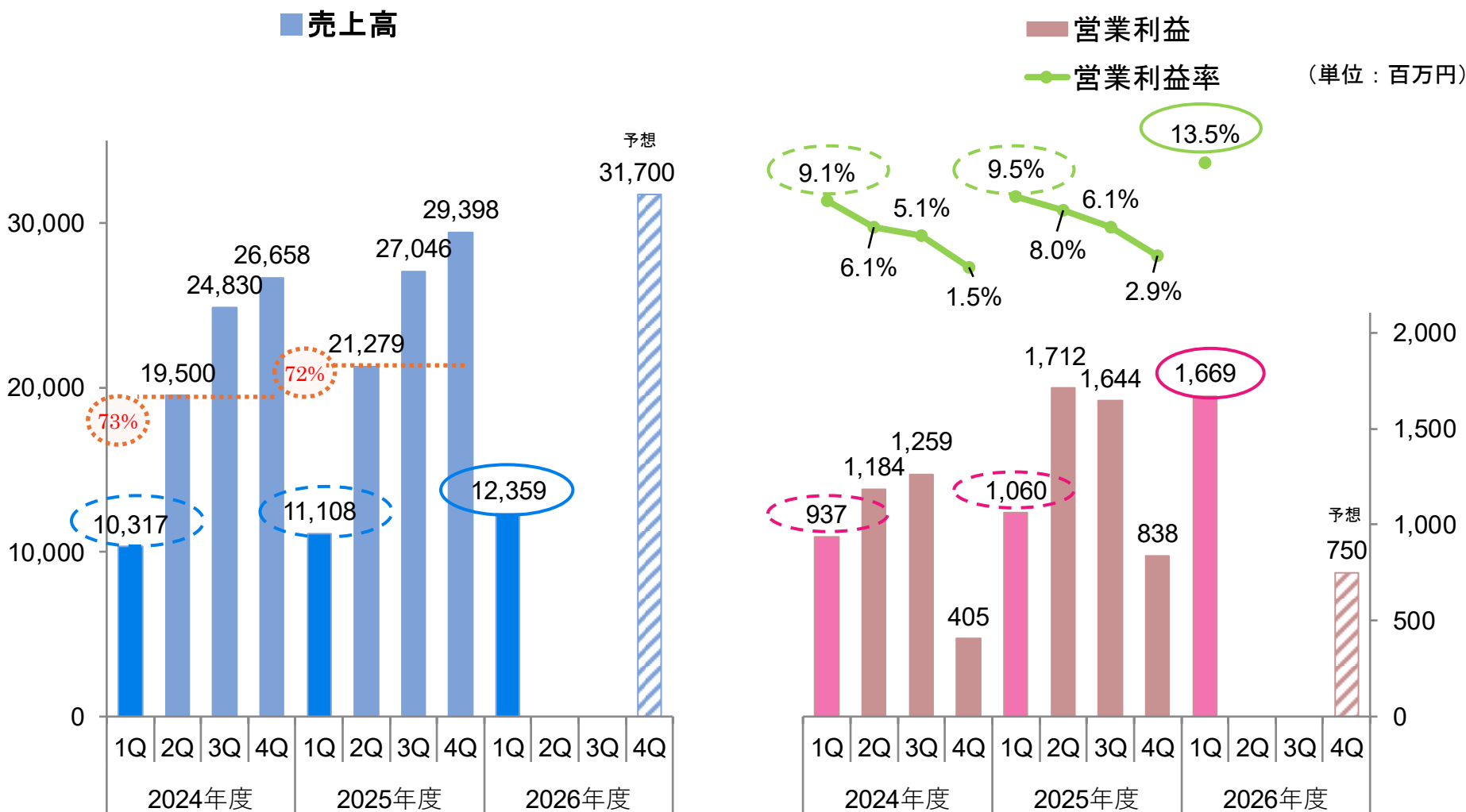
※金額は各四半期時点における累計値



＜2. 連結セグメント別業績推移：農薬事業＞

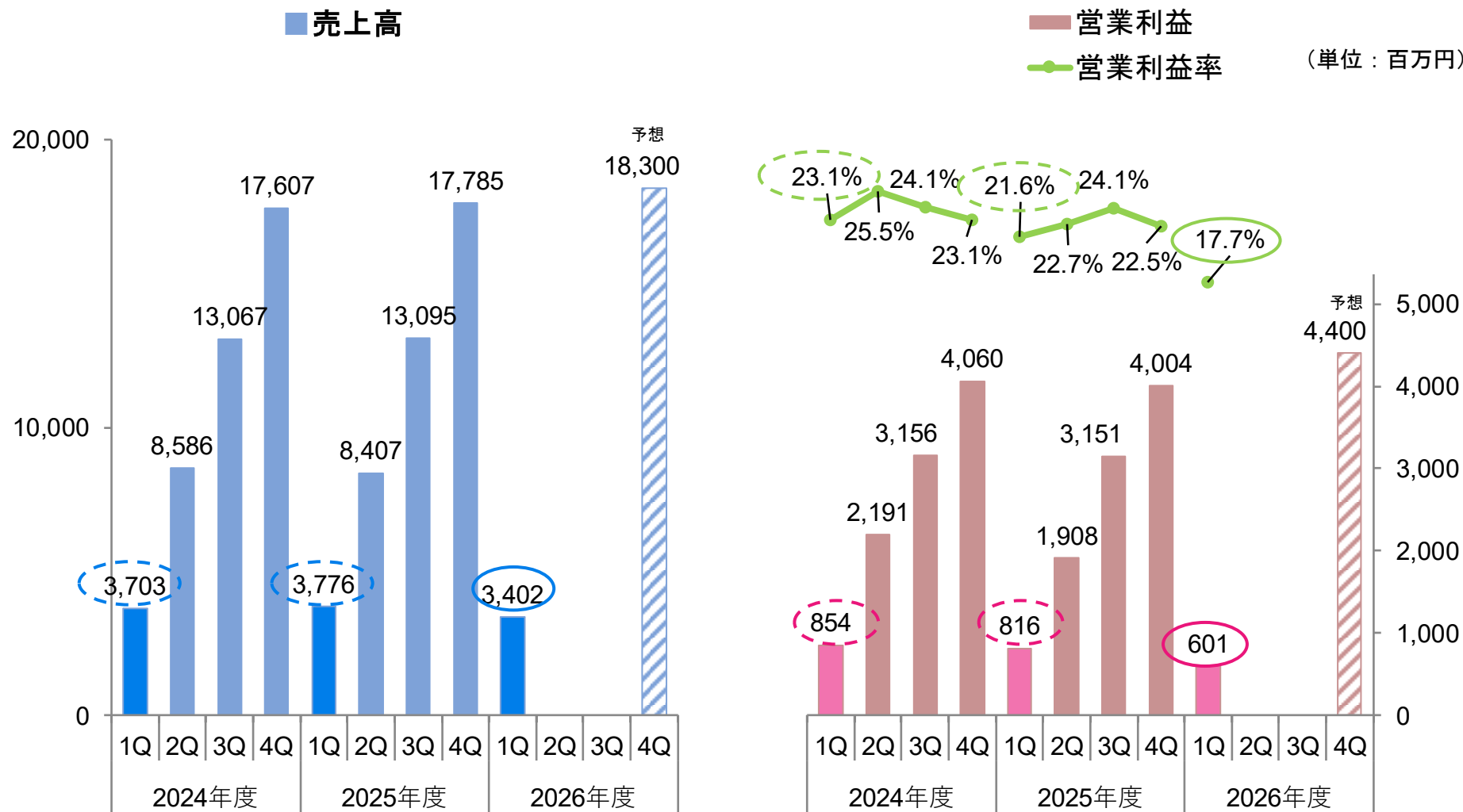
※金額は各四半期時点における累計値

農薬の販売は第1～第2四半期が主に予約販売(主に水稻剤)となり、同期間の売上高は年間売上高の約7割を占めている。第3四半期以降の農作業期(6月～9月頃まで)は、当用販売が中心となる。



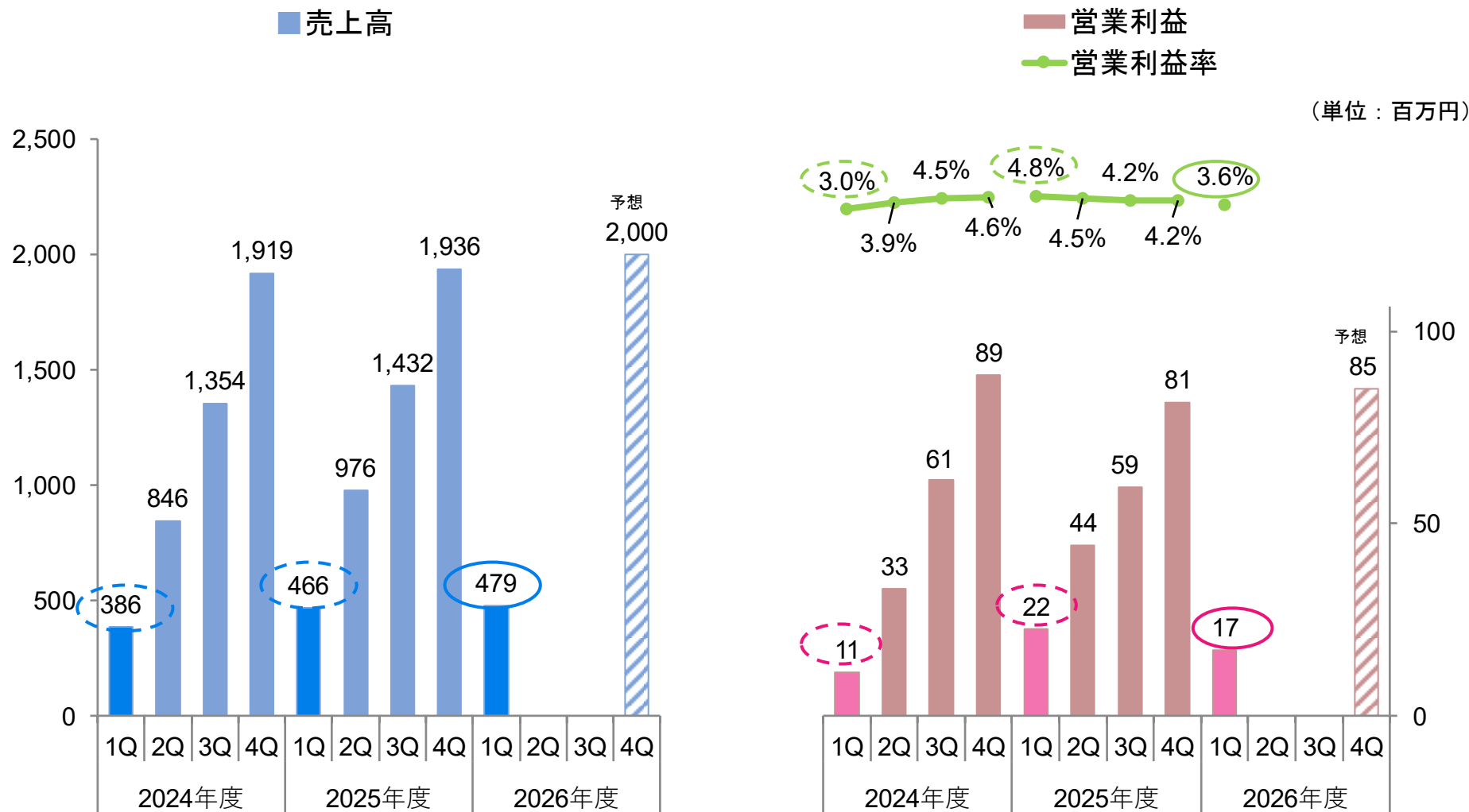
<3. 連結セグメント別業績推移：ファインケミカル事業>

※金額は各四半期時点における累計値



＜4. 連結セグメント別業績推移：繊維資材事業＞

※金額は各四半期時点における累計値



<5. 連結セグメント別業績推移・・・四半期毎>

第1四半期(12～2月)

- 農薬事業は、国内販売において水稲剤の予約販売の引き取りが堅調に推移し園芸剤が伸長したこと、海外販売において主にインド、ブラジル向けが増加したことから、**増収**
- ファインケミカル事業は、樹脂分野におけるその他樹脂原料が需要回復により増加したものの、医農薬分野における取引先の需要変動や需要時期の後ろ倒し、電子材料分野における取引先の在庫調整の影響により、**減収**

〔①2026年度〕

〔①2025年度〕

〔①－②前年同期比〕(単位：百万円)

セグメント	項目	1Q	1Q	(参考) 2Q	(参考) 3Q	(参考) 4Q	1Q
農薬事業	売上高	12,359	11,108	10,171	5,767	2,352	+1,251
	営業利益	1,669	1,060	652	▲68	▲806	+610
	(利益率)	(13.5%)	(9.5%)	(6.4%)	(▲1.2%)	(▲34.3%)	(+4.0%)
ファインケミカル事業	売上高	3,402	3,776	4,631	4,688	4,690	▲374
	営業利益	601	816	1,092	1,244	853	▲215
	(利益率)	(17.7%)	(21.6%)	(23.6%)	(26.5%)	(18.2%)	(▲3.9%)
繊維資材事業	売上高	479	466	510	456	504	+13
	営業利益	17	22	22	15	22	▲5
	(利益率)	(3.6%)	(4.8%)	(4.3%)	(3.3%)	(4.4%)	(▲1.2%)

<6. 連結業績予想対比の進捗状況>

<進捗状況>

業績予想に対する第1四半期の進捗率は、売上高は前年同期並み。各利益段階においては前年同期を上回った。

[2026年度]

	2026年度 第1四半期	2026年度 業績予想	進捗率
売上高	16,243	52,000	31.2%
営業利益 (売上高比)	2,286 (14.1%)	5,200 (10.0%)	44.0%
経常利益 (売上高比)	2,436 (15.0%)	6,100 (11.7%)	39.9%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (売上高比)	1,734 (10.7%)	4,460 (8.6%)	38.9%

<参考:前年同期>

(単位:百万円)

	2025年度 第1四半期	2025年度 年間実績	進捗率
売上高	15,353	49,125	31.3%
営業利益 (売上高比)	1,897 (12.4%)	4,913 (10.0%)	38.6%
経常利益 (売上高比)	2,036 (13.3%)	6,083 (12.4%)	33.5%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (売上高比)	1,415 (9.2%)	4,452 (9.1%)	31.8%



本資料に記載されている業績予想・将来の見通しに関する記述等に関しましては、現時点で得られた情報に基づいて判断・算定したものであり、実際の業績は、今後のマクロ経済動向および市場環境、並びに当社グループに関連する業界動向、またその他内部・外部要因等、さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

■ お問い合わせ先

北興化学工業株式会社

企画部 IR担当

電話：03-6262-2056

FAX：03-3279-5195